



平成 26 年 5 月 2 日

各 位

会 社 名 株式会社ミスターマックス  
代 表 者 名 代表取締役社長 平野 能章  
(コード番号 8203 東証第一部、福証)  
問 合 せ 先 執行役員財務部長 葛原 亨裕  
(TEL 092-623-1141)

## 特別損失の計上及び業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成 26 年 1 月 30 日の第 3 四半期決算発表時に公表した平成 26 年 3 月期通期の業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

### 記

#### 1. 平成 26 年 3 月期 通期の業績予想数値の修正 (平成 25 年 4 月 1 日～平成 26 年 3 月 31 日)

	営業収益	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	111,030	900	1,000	530	15.96
今回修正予想 (B)	113,111	636	718	67	2.03
増減額 (B - A)	2,081	△ 264	△ 282	△ 463	—
増減率 (%)	1.9%	△ 29.3%	△ 28.2%	△ 87.4%	—
(ご参考) 前期実績 (平成 25 年 3 月期)	106,170	117	238	256	7.71

#### 2. 修正の理由

売上高につきましては、第 4 四半期において消費税増税前の駆け込み需要で売上げが伸びたことなどにより、営業収益(売上高+不動産賃貸収入+その他営業収入)は当初予想を上回る見込みです。なお、通期の既存店売上高前期比は 102.3%となりました。

利益面につきましては、上期は猛暑による水道光熱費の増加、下期は売上総利益率の伸び悩みなどから、営業利益、経常利益は予想を下回る見込みです。

当期純利益につきましては、店舗の収益性の低下等による減損の兆候が認められたため、「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき、特別損失として減損損失 3 億 20 百万円を計上し、当初予想を下回る見込みです。

以上の結果として、営業収益は 1,131 億 11 百万円(前期比 6.5%増)、営業利益 6 億 36 百万円(前期比 441.5%増)、経常利益 7 億 18 百万円(前期比 201.7%増)、当期純利益 67 百万円(前期比 73.6%減)となる見込みです。

(注) 本資料における業績予想は、当社の本資料発表日現在における将来の見通し、計画のもととなる前提、予測を含んで記載しております。実際の業績は、今後の様々な要因によって本資料記載の業績予想とは異なる結果となる可能性があります。

以 上